

# 鬼怒申だより



第5号

令和5年11月6日（月） 発行者 校長 高橋 裕一

生徒信条 ～ 自ら判断し、実行し、責任を持とう ～

## 県新人体育大会で本校生徒大活躍！

県新人体育大会が開催されました。本校は、宇河地区大会を突破し、県大会に出場する生徒がとても多かったです。3年生から良き伝統を引き継ぎ、一生懸命練習に励んだ成果だと思います。

放課後、部活動が始まる時間になると、本校生徒はスムーズに、そして意欲的に部活動の練習に取りかかります。これは本校の素晴らしい特徴です。そのような姿勢が部活動の成績にも反映しているのかもしれませんが。新人戦が終了すると、来年の総体まではかなり時間があります。もちろん練習試合等もたくさんあると思いますが、冬場の地道な練習が大切です。学習と同様に、目標をしっかりと設定し、練習計画を立て、日々の練習に力を注ぎましょう。また、冬場はチームメイトとじっくりコミュニケーションを図れるいい時期です。様々な話をしながら、絆を深めてください。

それでは、下記に県新人体育大会の結果をお示しいたします。

【陸上競技】 2年男子 1500m 第1位 大金 勇翔

3000m 第6位 大金 勇翔

【女子ソフトテニス】 団体 第5位（ベスト8）

【バレーボール】 3回戦惜敗 （ベスト16）

【弓道男子】 団体 鬼怒Aチーム 第3位

【弓道女子】 団体 鬼怒Aチーム 第3位

個人 第1位 金谷 心奈 第2位 飯塚 菜月

【卓球男子】 団体 第5位（ベスト8）

【卓球女子】 団体 第5位（ベスト8）

【バドミントン男子】 団体 第5位（ベスト8）

個人 ダブルス 第2位 北川 蓮梧・荒木悠乃介

【バドミントン女子】 団体 第5位（ベスト8）

個人 ダブルス 第5位（ベスト8）川上 瑠花・永嶌 結



## 素晴らしい歌声と団結力の合唱コンクール

10月24日（火）に合唱コンクールが行われました。駅東口に新しく完成した施設（ライトキューブ宇都宮）を利用したため、生徒たちのモチベーションは高く、日々の練習にも力が入り、当日は素晴らしい合唱を披露しました。開会式において、私は次のように挨拶しました。

「今年度は、ほぼ制限なく歌の練習ができ、こうして『ライトキューブ宇都宮』という素晴らしい会場で、合唱コンクールができます。約1年前に、オープンしたばかりのこの会場を予約し、この日に向けて着々と準備を進めてきました。会場までの移動をどうするかが最大の課題でしたが、紆余曲折を経て、それぞれの移動

方法で生徒の皆さんに集まって頂きました。教職員や保護者による下見や度重なる話し合い、前日の会場準備や当日の交通指導など、生徒の皆さんのために教職員や保護者がサポーターとなって、本日の合唱コンクールを実現させました。生徒の皆さんはぜひ感謝の気持ちを込めて一生懸命歌ってください。それが支えてくださった方々への恩返しです。（中略）ライトキューブ宇都宮で、中学生による合唱コンクールが行われるのは、本校が初だそうです。さあ皆さん、この素晴らしい舞台上、大いに歌い、大いに楽しみましょう！」

生徒の皆さんは大いに歌い、楽しみました。3年5組が大賞を獲得しましたが、3年生は甲乙つけがたい発表でした。1・2年生もかなり頑張ったと思います。どのクラスも合唱を通して、団結力が高まったはずです。今後の学校生活に生かしてほしいです。



## 2学期始業式は、校長室からリモートでお話しさせていただきました

私の「座右の銘」を生徒の皆さんに紹介いたしました。もう一度、「鬼怒中だより」で振り返ります。

### 「人間万事塞翁が馬（じんかんばんじさいおうがうま）」

次のようなお話がもとになっております。

中国の北の方にお城がありました。そこに住むおじいさんの馬がある日逃げ出してしまったのです。逃げ出したことを知った近所の人々はおじいさんを慰めました。しかし、おじいさんは「このことが幸運を呼び込むかもしれないよ。」と、あまり気にとめていませんでした。しばらくたってから、なんと逃げた馬が戻ってきました。しかもたくさんの馬を連れて戻ってきたのです。近所の人々は喜びましたが、おじいさんは「このことが禍（わざわい）になるかもしれないよ。」と言うのです。しばらくすると、おじいさんの息子がその馬から落ちてけがをしてしまったのです。近所の人々がお見舞いに行くとおじいさんは、「このことが幸運を呼び込むかもしれないよ。」と言いました。やがて戦争が起き、この城も戦争に巻き込まれてしまいました。しかし、おじいさんの息子は足をけがしていたので、戦争に行かずに済みました。

このお話から得られる教訓は次の通りです。

嫌なことがあったと思えることが、実は良いことにつながっていたり、その逆で、良いことがあったと思えることが、実は悪いことにつながっていたりする。人生何が起きるか分からない。何か悪いことがあったときは、次は良いことがあると信じ、引きずらないようにする。逆に何か良いことがあったときは油断しないようにすることが大切だ。

少しは参考になりましたか？皆さんも、自分なりの「座右の銘」を探してみてください。